

## 中欧の音楽の旅

### ルーマニア民俗舞曲

バルトーク・ベーラ 作曲

セーケイ・ゾルターン 編曲

### エチュード Op.10より 第3番「別れの曲」 (ピアノソロ)

フレデリック・ショパン 作曲

### 即興曲 Op.142より 第2番 変イ長調 (ピアノソロ)

フランツ・シューベルト 作曲

### 3つのロマンス Op.94

ロベルト・シューマン 作曲

### ピアノ 早坂 忠明 (はやさかただあき)

北海道出身。東京藝術大学を卒業、同大学院修士課程を首席修了。クロイツァー賞、大学院アカンサス音楽賞、藝大クラヴィーア大賞、同声会賞を受賞。2021年より2年間、リスト・フェレンツ音楽大学(ハンガリー)に留学。第10回ルーマニア国際音楽コンクール第1位。V. International Liszt Ferenc Competition(ハンガリー)第3位。2015年度宗次エンジェル基金／新進演奏家国内奨学金、2021年度江崎スカラシップ各奨学生。2022年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修員。現在、東京藝術大学大学院博士後期課程に在籍。ピアノを東誠三氏に師事。2024年度より東京音楽大学非常勤講師を務める。



©FUKAYA Yoshinobu/auraY2

### ヴァイオリン 勝森 菜々 (かつもり なな)

大阪府出身。京都市立芸術大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを岡本かへで、五十嵐由紀子、大谷玲子の各氏に、バロックヴァイオリンを若松夏美氏に師事。第13回ルーマニア国際音楽コンクール(弦楽四重奏)にてセバスチャン賞を受賞し、翌年、ルーマニアでの音楽アカデミーに招待される。第29回日本クラシック音楽コンクール室内楽部門第2位(最高位)。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト、セイジ・オザワ松本フェスティバルにて子どものための音楽会に参加。古楽器では、バッハ・コレギウム・ジャパンやラ・ムジカ・コッラーナなどの古楽オーケストラの演奏会に出演。現在、東京藝術大学修士課程古楽科に在学中。





## エラールの典雅

### ～ヴァイオリンとピアノで紡ぐバロック音楽と古典派音楽～

ヴァイオリン・ソナタ第14番 K.29より アレグロ・モルト

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 作曲

無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第3番 BWV1006より

ロンド風ガヴォット

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ 作曲

イタリア協奏曲 BWV971より 第1楽章  
(ピアノソロ)

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ 作曲

ロザリオのソナタより パッサカリア

ハインリッヒ・イグナーツ・フランツ・フォン・ビーバー 作曲

ピアノ・ソナタ K.331より 第3楽章「トルコ行進曲」  
(ピアノソロ)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 作曲

ヴァイオリン・ソナタ第35番 K.526より モルト・アレグロ

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 作曲

## ピアノ 重岡 麻衣 (しげおか まい)

東京藝術大学古楽科チェンバロ専攻卒業。同大学院修士課程古楽科フォルテピアノ専攻修了。ブルージュ国際古楽コンクール奨励賞受賞。ブリュッセル王立音楽院を名誉賞付きディプロマを得て卒業。2008～13年ベルギー・アントワープ王立音楽院フォルテピアノ科客員教授。「バッハ・コレギウム・ジャパン」など国内外の古楽団体や在京オーケストラに、チェンバロ・オルガン・フォルテピアノによる通奏低音奏者として多数出演している。これまでリリースされたCDは音楽雑誌などで高く評価されている。現在ソロ・アンサンブル等の活動を活発に行うと同時に、後進の指導にも力を入れている。桐朋学園大学古楽器科嘱託演奏員。



## バロックヴァイオリン 堀内 由紀 (ほりうち ゆき)

東京芸術大学音楽学部を経て、同大学大学院バロック・ヴァイオリン専攻修了。卒業時にアカンサス音楽賞、及び大学院アカンサス音楽賞を受賞。2012年度文化庁海外派遣研修員、及び野村財団奨学生として渡蘭。デン・ハーグ王立音楽院修士課程修了。2015年伊ボンポルティ国際音楽コンクール第3位、併せてヴィヴァルディの「四季」における審査員特別賞受賞。オランダ・ユトレヒト古楽音楽祭に出演するほか、ホランド・バロック・ソサイエティ等の公演に参加し国内外で演奏活動を行う。現在オーケストラ・リベラクラシカ、バッハ・コレギウム・ジャパンの公演・録音に参加。2018年にヴァイオリン作品における「恣意的装飾」の研究で博士号を取得。桜美林大学非常勤講師。





## 華麗なる宮廷音楽 ～ヴィオラ・ダ・ガンバとエラールピアノの融合～

### ソナタ wq.136 ハ長調

カール・フィリップ・エマヌエル・バッハ 作曲

### 異国趣味より

マラン・マレ 作曲

### 平均律クラヴィーア曲集第2巻より 第7番 (ピアノソロ)

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ 作曲

### アヴェ・マリア

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ = シャルル・グノー 作曲

### 協奏曲風ソナタ ニ長調

ヨハン・プファイファー 作曲

### ピアノ 宮崎 賀乃子 (みやぎきかのこ)

ケルン音楽大学大学院(古楽チェンバロ専攻)修了。平成22年度文化庁新進芸術家海外研修派遣員。渡欧中からヨーロッパ各地の音楽祭に参加し、研鑽を積む。帰国後、東京藝術大学大学院博士後期課程にて17世紀南ドイツの音楽家、フローベルガーの「組曲」に関する研究で博士号(音楽)を取得。併せて第2回台東区長賞を受賞。東京藝術大学古楽研究室の教育研究助手(2019-21年度)、国立音楽大学での非常勤講師(2019-23年度)などの教育経歴を活かし、楽器体験講座やレクチャーを通してチェンバロの普及活動に力を入れている。これまでにチェンバロ・室内楽を辰巳美納子、鈴木雅明、大塚直哉、シェティル・ハウグサンの方氏に師事。日本チェンバロ協会所属。



### ヴィオラ・ダ・ガンバ 小池 香織 (こいけ かおり)



東海大学大学院芸術学研究科修了。2005年、ドイツ・シュトゥットガルト国際バッハアカデミー音楽祭のオーディションに合格し渡独。ドイツ国立ブレーメン芸術大学古楽科に在籍し、2009年ソリスト・ディプロム及び国家演奏家資格を取得し修了。2007、08年にはロンドン王立音楽大学へ研修生として渡英。2010年、拠点を日本に移し演奏活動を行う傍ら、日本とヨーロッパを行き来し、ドイツ、イタリアなど数々の国際音楽祭に招聘されている。2017年にファーストCDを、2021年にセカンドCDをリリースし、音楽雑誌や新聞にて高く評価された。近年は後進の指導にも力を入れ、定評のあるレッスンをしている。